

北小3年生「七輪の使い方」を学ぶ

八日市北小学校の3年生は社会科の勉強として、「昔の道具」を学んでいます。

今年は1月14日に七輪を使って火を起す方法を体験しました。担任の先生だけでは手が足りないため、北小地域コーディネーターの梅原崇雄さんとボランティアのみなさん（澤敏雄さん、渡辺康雄さん、大谷定治さん）がお手伝いしました。

班に分かれた児童たちは、先生から七輪、新聞紙、枯れた杉の葉、消し炭、炭、マッチを受け取り、燃えやすい物から順に七輪に入れ、新聞紙に火を着けます。

先生に習った通り、火吹き竹（除菌しながら）やうちわを上手に使いながら、火を起しましたが、炭になかなか火が付かず、煙が出て苦戦する班もありました。

例年であれば、七輪でお餅を焼いて食べるのですが、今年はコロナの影響で食べることが出来ず、残念がっていました。

最後に、残った炭を消し壺に入れ、体験学習は終わりました。

七輪を初めて見た児童が多く、「火を付ける時、燃え上がるのがちょっと怖かった」、「前におばあちゃんの家で見た。火の起し方をやってみてよかった」、「炭の火はやさしかった」など感想を語ってくれました。今やIHの時代で、七輪は遠い昔の道具になりました。最後に児童と先生からボランティアのみなさんに感謝の言葉がありました。



「建部祭り写真展」の開催

建部祭りは、上之郷6ヶ村（建部日吉、建部北、建部堺、建部上中、建部南、建部瓦屋寺）と下之郷7ヶ村（五個荘伊野部、五個荘山本、五個荘新堂、五個荘奥、五個荘木流、五個荘三俣、建部下野）の郷祭りとして、江戸時代から続いている祭りです。

毎年、4月の第2日曜日に本祭が日吉神社で行われ、その前日には宵宮祭が、日吉神社、建部神社、苗村神社の三社に分かれて行われます。

この伝統ある建部祭りの素晴らしさと歴史文化の魅力を感じていただくため、「建部祭り写真展」を開催します。是非多くの方々のご来場をお待ちしています。

日時：3月2日(火)～3月20日(土)

場所：ウェルネス八日市ロビー



たてべだより

編集：発行：建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター

Tel・FAX：22-0303 IP：5801-0303

Mail：tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp

第11号

令和3年2月号



令和3年度より、学びのつどい、わくわく考房は、「寄来処」として講座の募集を行います。コミセンへ、よっこらしよと腰を上げて気軽に来ていただけるようにと企画しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、募集定員は、内容により変わりますのでご了承下さい。毎回建部だよりでの募集とさせていただきます。

※感染予防対策として、ソーシャルディスタンスの確保や健康観察等今年度もコロナ禍の中での事業となり、状況の悪化により延期や中止となる場合がありますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

【寄来処（よっこらしよ）募集要項】

建部コミュニティセンター主催の一般教養講座とします。

○対象者：建部地区にお住いの成人の方

○受講料：各講座200円ですが、無料の講座もあります。

※館外研修・作品作りは別途費用がかかります。

事業の詳細はたてべだより3月号にてお知らせします。



LINE アカウントを立ち上げました。
たてべだより最新号や講座の募集など今後幅広く掲載できるようにしてまいります。

LINEのアイコンは建部地区まちづくり協議会です。

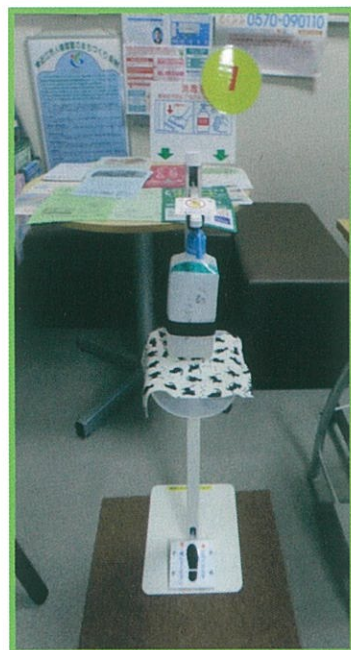
下記のQRコードを読み取りお友達登録してください。



コロナウイルス感染拡大防止にご協力ありがとうございます。

顔認証型サーモカメラ(検温器)をロビーに設置していますので

コミセン入館時には、体温測定をお願いします。



手指のアルコール消毒



マスク着用の上
体温測定をしてください。



氏名・体温の記入
(利用サークル・一般)

コミセン貸館利用時は、引き続き、各部屋の使用後の使用器具(机・椅子・マイク)等の拭き取りの実施の徹底をお願いします。

ご連絡とお願い

2月中旬より建部コミセンの調理室の改装工事が始まります。工事中は工事車両の出入り等がありますので、ご来館の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力を賜ります様をお願いします。尚工事中は、コミセンへの出入りには、十分注意して頂きます様をお願いします。



ふれあいベンチ運動受賞決定



青少年育成会

山の神自治会 「あいさつすると、みんなニコニコいい気持ち」

東一自治会 「思いやりのスタートラインは、あいさつから！」

コロナ禍の状況下、青少年や地域の人たちに少しでも元気を届けることが出来ればとの思いから始めました「ふれあいベンチ運動」に多くの自治会から参加をいただきありがとうございました。どの作品も心のこもった素晴らしい作品でした。その中から選考するのは大変苦慮いたしました。最後は、子どもたちのみずみずしい感性と言葉に「未来を託す」の思いから選考させて頂きました。次年度以降も継続していくつもりです。より多くのご参加をよろしくお願いいたします。



地区社協活動紹介

